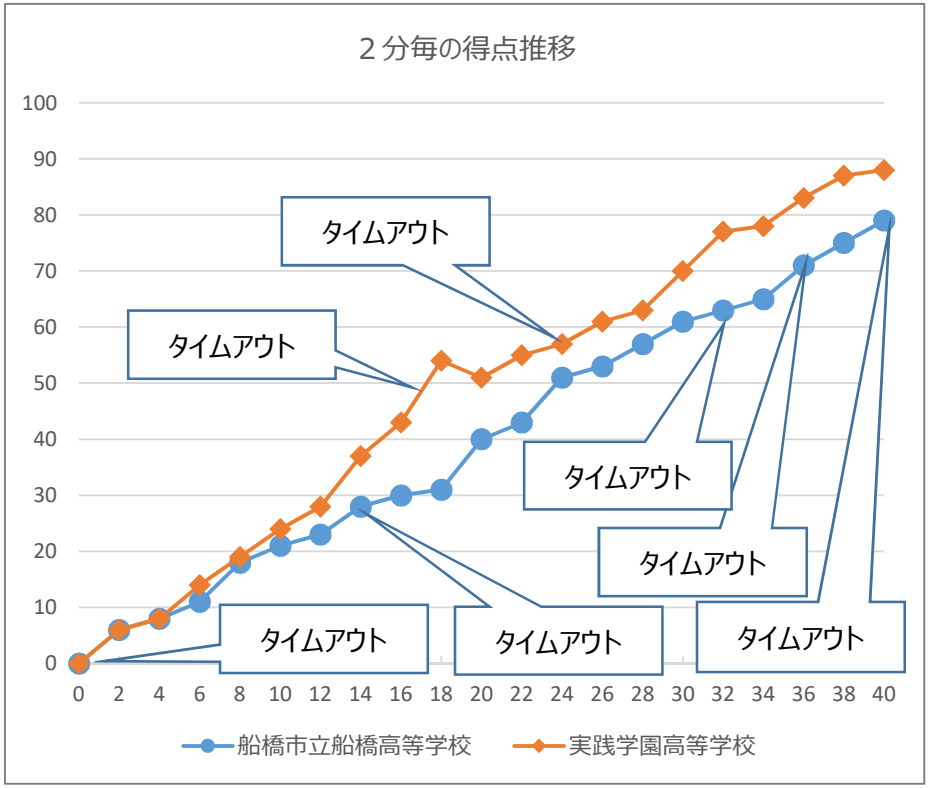
令和元年度関東高等学校男子バスケットボール大会 兼 第７３回関東高等学校男子バスケットボール選手権大会

令和元年6月2日（日）　Aブロック　準決勝　富士北麓公園体育館　Bコート　第2試合

チームA					チームB
船橋市立船橋高等学校（千葉県）	79	21	1st	24	88	実践学園高等学校（東京都）
		19	2nd	27		
		21	3rd	19		
		18	4th	18		
			OT			



Aチーム：　船橋市立船橋高等学校

	S	No.	氏名	PTS	3P FG		2P FG		FT		F	REBOUNDS		
					M	A	M	A	M	A		OR	DR	TOT
1	*	4	永野　雄大	5	1	6	0	0	2	2	4	1	5	6
2	*	5	楊　博	26	0	0	12	19	2	3	2	9	9	18
3	*	6	樋口　陸	11	0	0	5	18	1	4	4	3	5	8
4	*	7	和田　将英	25	3	13	5	12	6	9	5	2	2	4
5	*	8	田中　晴瑛	2	0	4	1	5	0	0	0	0	2	2
6		9	谷戸　祐太											
7		10	阿部　祥紀	2	0	0	1	2	0	0	0	0	0	0
8		11	市場　脩斗	8	1	3	1	3	3	4	1	0	4	4
9		12	石井　翔一郎											
10		13	浅野　春翔											
11		14	遠藤　慎一郎											
12		15	天野　皓介											
13		16	濱野　聡一郎											
14		17	草田　樹											
15		18	神川　大地											
HC/TEAM			斉藤　智海									3	3	6
合計				79	5	26	25	59	14	22	16	18	30	48

Bチーム：　実践学園高等学校

	S	No.	氏名	PTS	3P FG		2P FG		FT		F	REBOUNDS		
					M	A	M	A	M	A		OR	DR	TOT
1		4	五島 大成											
2	*	5	堀内 海利	4	0	0	2	4	0	0	3	3	1	4
3	*	6	小野寺 恒洋	7	0	0	2	6	3	4	4	2	5	7
4	*	7	江原 信太朗	23	1	6	8	17	4	6	3	2	3	5
5	*	8	山口 浩太郎	22	2	6	7	14	2	2	5	6	11	17
6	*	9	井川 広登	12	2	4	2	8	2	6	3	1	2	3
7		10	海貝 太一											
8		11	坂田 玲磨											
9		12	小宮山 駿帆											
10		13	近野 零士											
11		14	松下 瑞季											
12		15	山本 真											
13		16	本間 合											
14		17	新井 翔太	14	2	7	4	8	0	0	1	1	4	5
15		18	家永 淳之介	6	0	0	2	8	2	2	2	3	2	5
HC/TEAM			高瀬　俊也									2	0	2
合計				88	7	23	27	65	13	20	21	20	28	48

戦評

記載者：三井　岳人（山梨県高体連）

１Q、両チームハーフコートマンツーマンでスタート。序盤一進一退のゲームが続くが、実践学園が#7の３Ｐなどで一歩抜け出す。一方、市立船橋は高さを活かしたリバウンド、#7の３Ｐなどで徐々にペースをつかみ、２４－２１実践学園がリードして終了。２Q、開始早々、実践学園は#7の１対１からの連続得点で主導権を握る。市立船橋は#7の３Ｐ、#5のリバウンドシュートなどで必死に食い下がる。実践学園#17の連続３Ｐで４１－３０、市立船橋たまらずタイムアウト。その後、５１－４０実践学園がリードして前半終了。３Q、お互いシュートがなかなか決まらず重い展開。先手を取ったのは市立船橋。#6のブレイク、#7の３Ｐで６点差まで追い上げる。７０－６１実践学園がリードして終了。

４Q、開始早々#9のブレイクなどで実践学園がスパートをかけ、このゲーム最大の１４点差とする。残り４分、市立船橋はオールコートプレスに変え逆転を狙う。実践学園はその後も落ち着いてゲームを運び、８８－７９で勝利し決勝進出。

主審	第１副審	第２副審
北島　寛臣（本部）	梶　崇司（指名）	河野　仁（山梨県）

No: 背番号　S:スターター　PTS:総得点　FG:フィールドゴール　FT:フリースロー　M:成功数　A:試投数　F:ファウル　OR:オフェンス・リバウンド　DR:ディフェンス・リバウンド　TOT:リバウンド合計数